

1. JR西日本の基本的な考え方

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

- (1) 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
- (2) 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や創意工夫に努めます。
- (3) 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

2. 基本方針

金沢総合車両所（松任）は、鉄道車両の検査・修繕・改良等の業務を行う上で、当社の基本的な考え方に基づき、人と地球環境にやさしい車両所を目指し、より安全で快適な地域づくりに貢献するため、所内で働く全員が連携を図りながら環境保全活動を推進する。なお、この活動を通して、鉄道車両に求められる安全・快適さをより一層高いレベルで実現し、お客様に安心をお届けする。また、この環境保全活動に関する技術と知識を他の業務機関にも可能な限り伝達し相互の発展に努める。

《重点施策：地域と共に、創ろう守ろう、未来の環境》

- (1) 私たちは、技術力の向上に努め、常にお客様に喜ばれ、安心、信頼してご乗車頂ける、安全で環境にやさしい高品質の車両を提供します。
- (2) 私たちは、業務の継続的改善を行い、鉄道の使命を果たすことにより、地球温暖化防止、安全で豊かな社会づくりに貢献します。
- (3) 私たちは、考動エコ・CS活動に積極的に取り組み、お客様、地域社会とのコミュニケーションを大切にし、愛される車両所を創ります。
- (4) 私たちは、環境関連法規を順守し、より一層高いレベルで自主基準（水質・騒音・悪臭）を設定し、質の高い環境保全に努めます。
- (5) 私たちは、特定化学物質について可能な限り代替物質への転換を図り、適正使用・適正保管に努め、社員の健康はもとより、生態系の保護にも努めます。
- (6) 私たちは、持続可能な資源の有効活用、廃棄物発生量の削減、リサイクル化を促進し、循環型社会形成に積極的に取り組みます。
- (7) 私たちは、白山連峰や日本海、手取川に包まれた美しく豊かな自然と共生するために、5S活動・緑化管理に努めます。

2018年6月1日
西日本旅客鉄道株式会社
金沢総合車両所長

春名 隆志



【この環境方針は、社内外に公表いたします。】